

# SADI 2026

第 33 回ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー

33th Seminar on Acari-Diseases Interface

## SADI2026・栗山大会



会期：2026年6月5日（金）～7日（日）

会場：雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス

## [ 抄録提出のお願い ]

- ◆ プログラムはスペースの関係上、ご登録いただいた演題名ならびに発表者の方の氏名（所属）を記載しております。共著者の氏名等は省略いたしましたこと、ご了承ください。
- ◆ 抄録につきましては、事後提出形式となっております。大会期間中に提出方法のアナウンスがありますので、ご対応よろしくお願いいたします。

## [ 案内・注意事項 ]

- ◆ 下記の通り、各参加費等を当日受付にて現金でお支払いください。

大会： 4,000 円  
疫学ツアー： 0 円  
懇親会： 6,000 円（学生 4,000 円）  
宿泊： 別途申込者に通知します

- ◆ プログラムの印刷は各自でお願いします。プログラム中には発表者のみの掲載となっておりますこと、ご容赦ください。
- ◆ スライド投影用 PC は各自ご用意ください。プロジェクターへの接続は HDMI 端子で可能です。ケーブルは用意いたします。
- ◆ 一般演題は、発表時間 1 演題 10 分以内（質疑応答含む）です。
- ◆ 6 月上旬の北海道は、朝晩冷え込む場合もありますので、温かい服装をご準備ください。
- ◆ 1 日目の夜にも会場内（旧音楽室）で、ささやかな情報交換会を準備しております。事前申込不要・無料ですのでぜひご参加ください。
- ◆ 会場一栗山駅の送迎時間・集合場所については、事前申込者に別途事務局からの連絡をさせていただきます。

## [ タイムテーブル ]

月日	時間	内容
6月5日(金)	13:00-14:00	受付
	14:00-14:10	オープニングセッション
	14:10-15:40	一般演題1「基礎・疫学研究1」
	16:00-16:30	一般演題2「臨床現場から1」
	17:00-17:50	市民公開講座
	18:00-19:00	夕食(事前申込者のみ)
	19:00-20:00	レクリエーション(@体育館)
	20:00-22:00	情報交換会(@音楽室、事前申込不要)
6月6日(土)	9:00-9:30	フィールドへの誘い
	9:45-11:30	疫学ツアー(栗山町内)
	12:00-13:00	昼食(事前申込者のみ)
	13:00-13:20	特別講演「マダニ研究の最前線」
	13:20-14:05	野生動物シンポジウム1
	14:20-15:40	一般演題3「臨床現場から2」
	16:00-16:40	一般演題4「基礎・疫学研究2」
	17:00-17:30	歓迎講演
	17:30-17:45	柳原保武先生を偲ぶ
	18:00-20:00	懇親会(@屋外BBQ施設、事前申込者のみ)
6月7日(日)	9:00-9:45	一般演題5「ツツガムシ」
	9:45-10:30	野生動物シンポジウム2
	10:50-11:40	一般演題6「基礎・疫学研究3」
	11:40-11:50	クロージングセッション

# [ 大会プログラム ]

第1日目 (2026年6月5日 (金))

---

14:00~14:10 オープニングセッション

大会長挨拶  
中尾 亮 (北海道大学大学院獣医学研究院)

14:10~15:40 一般演題1 「基礎・疫学研究1」

座長：坂部 茂俊・和田 正文

万博とムシと大阪 一蚊とダニの現場からー  
青山 幾子 (大阪健康安全基盤研究所)

岩手県と山形県における感染症媒介マダニ類の群集組成とその相違の要因  
箱石 慶次郎 (山形大学)

チマダニ類の観察研究ー忌避行動と吸血行動の分析  
坂部 凜祐 (三重高等学校)

国内におけるフタトゲチマダニの生殖型の分布状況  
犬丸 瑞枝 (JIHS 国立感染症研究所)

シュルツェマダニの完全人工吸血系の確立  
田谷 友里恵 (北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所)

Unravelling the genetic structure and virus infections of *Haemaphysalis concinna* in Northern Japan  
Maria Angenica F. Regilme (北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所)

クリイロコイタマダニは16種存在するのか？ ミトコンドリアゲノムに基づく系統解析  
Kelava Samuel (北海道大学大学院獣医学研究院)

群馬県藤岡市に生息するマダニ及びアライグマ (*Procyon lotor*) における紅斑熱群リケッチアの保有調査

真田 遥奈 (日本獣医生命科学大学大学院獣医生命科学研究科)

温水処理がマダニの生存率に与える影響と制御技術としての可能性

小方 昌平 (北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所)

## 16:00～16:30 一般演題 2 「臨床現場から 1」

座長：夏秋 優

比較的稀なマダニ刺症についての考察

安西 三郎 (安西皮膚科)

足利赤十字病院におけるマダニ刺症～2026年の傾向～

島田 瑞穂 (足利赤十字病院健診センター)

埼玉県小川町における最近15年間のマダニ刺症

鈴木 一年 (鈴木医院)

## 17:00～17:50 市民公開講座

座長：松野 啓太

北海道におけるマダニ媒介感染症 ～地方衛生研究所の視点から～

田宮 和真 (北海道立衛生研究所感染症疫学部)

## 第 2 日目 (2026 年 6 月 6 日 (土) )

---

### 9:00～9:30 フィールドへの誘い

座長：高田 伸弘

北海道のマダニの与太話

伊東 拓也 (北海道立衛生研究所医動物グループ)

**9:45～11:30 疫学ツアー**

栗山町内

<< 昼食休憩 >>

**13:00～13:20 特別講演「マダニ研究の最前線」**

座長：中尾 亮

マダニの唾液はマクロファージ依存性に宿主免疫を抑制する  
今内 覚（北海道大学大学院獣医学研究院）

**13:20～14:05 野生動物シンポジウム 1**

座長：小峰 浩隆

中型哺乳類のマダニ全部採ってみた  
土井 寛大（森林総合研究所）

分布予測モデルが導いた自然宿主の特定：北海道におけるエゾウイルスの生態学的調査  
伊藤 萌林（北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所）

**14:20～15:40 一般演題 3「臨床現場から 2」**

座長：馬原 文彦・安西 三郎・岸本 寿男

深鎮静と人工呼吸器管理を要した日本紅斑熱の 1 例  
坂部 茂俊（伊勢赤十字病院）

日本紅斑熱天草上島内での地域差  
和田 正文（上天草市立上天草総合病院）

2025年に当院で日本紅斑熱の検査を行った症例の検討  
川上 万里（岡山済生会総合病院肝臓病センター）

兵庫県におけるマダニ媒介感染症の現状  
夏秋 優（兵庫医科大学）

Beyond the bite: understanding TARI predictors following tick bites in  
Japan  
Paula Andrea Jimenez Jimenez（北海道大学国際感染症学院）

ドイツでのダニ咬傷後、遊走性紅斑を契機に診断に至った輸入ライム病の1例  
黒澤 卓（北海道大学病院皮膚科）

道東での昆虫観察でライム病に感染した症例  
夏秋 優（兵庫医科大学）

ヒトに害を及ぼすダニについて  
和田 康夫（赤穂市民病院皮膚科）

## 16:00～16:40 一般演題4「基礎・疫学研究2」

座長：荻野 和正

広島県南部で野生動物から採取したマダニの種組成、成長段階分布、および宿主  
関係  
中林 雅（広島大学）

日本産マダニ類（Acari: Ixodidae）の多様性と分類学の最新知見  
Mackenzie Kwak（北海道大学大学院獣医学研究院）

北海道におけるマダニ媒介性ウイルスの探索  
松村 凌（JIHS 国立感染症研究所）

ニーム製剤のワクモ卵発生阻害効果  
荻野 和正（（株）三共消毒／産業医大）

**17:00～17:30 歓迎講演**

座長：中尾 亮

人と自然が共生するまちづくり 40年の歩み

高橋 慎（栗山町ネイチャーポジティブ事業推進アドバイザー、NPO 法人雨煙別  
学校理事、栗山オオムラサキの会事務局長）

**17:30～17:45 柳原保武先生を偲ぶ**

柳原保武先生との思い出とご功績

馬場 俊一（ばば皮ふ科医院）

高田 伸弘（福井大学医学部）

**18:00～20:00 懇親会**

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス 屋外体験施設

## 第3日目（2026年6月7日（日））

---

**9:00～9:45 一般演題5「ツツガムシ」**

座長：佐藤 寛子

外来種キョンから採集したツツガムシ類

土井 寛大（森林総合研究所）

つつが虫病リケッチア検出用 nested PCR 法の改良の試み

姫野 美沙緒（JIHS 国立感染症研究所細菌第一部）

（教育講演）アカツツガムシ媒介による夏季つつが虫病的再興：ベトナム関連

Karp 様株の検出

小川 基彦（JIHS 国立感染症研究所）

9:45～10:30

野生動物シンポジウム2

座長：尾針 由真

クマとマダニの関係：東北地方山形県での調査紹介と時空間変化に関する整理  
小峰 浩隆（山形大学）

東アジア・オーストラリア地域における鳥類マダニ寄生記録と札幌近郊における  
野鳥の血清疫学調査  
大杉 祐生（北海道大学国際感染症学院）

10:50～11:40

一般演題6「基礎・疫学研究3」

座長：門馬 直太

イヌからの *Rickettsia japonica* 分離例  
藤澤 直輝（島根県保健環境科学研究所）

名古屋市におけるマダニの SFTS ウイルス及びリケッチアの保有状況調査  
丹羽 志萌（名古屋市衛生研究所）

ビーティングとスウィーピングによって植物上から採集されたマダニ類  
山内 健生（帯広畜産大学）

東南アジアにみる病原 *Rickettsia honei* が福井県のマダニから検出できた？  
石畝 史（福井県立看護学院）

昔と今の下北半島にみるマダニ類の問題—本州と北海道のはざままで—  
高田 伸弘（福井大学医学部）

11:40～11:50

クロージングセッション

SADI 組織委員会

## [ 会場アクセス ]

### 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

〒069-1503 北海道夕張郡栗山町字雨煙別 1-4

TEL/FAX: 0123-72-1696

### アクセス情報

レンタカーで新千歳空港から会場まで約 40 分

会場の最寄駅は J R 室蘭本線 栗山駅 (会場まで徒歩 50 分)

## アクセスマップ

栗山町は、札幌市内や新千歳空港からも自動車ですぐの距離にあります。  
週末やお休みのちょっとしたお出掛けにもピッタリです。

各所へのアクセス > 栗山町 > 環境ハウス > ハサンベツ

### 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスへのアクセス

雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスは、国道234号線と道道30号線の交点から三笠方向へ2kmほど進んだ右手側にあります。交通量が多いので右折の際には十分にお気をつけください。



各所へのアクセス > 栗山町 > 環境ハウス > ハサンベツ



---

大会長  
事務局

中尾 亮（北海道大学大学院獣医学研究院）  
松野 啓太（北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所）  
尾針 由真（北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所）  
田谷 友里恵（北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所）  
林 直樹（北海道大学大学院獣医学研究院）

連絡先

SADI2026@vetmed.hokudai.ac.jp